

毎日農業記録賞作品紹介(中)

(要旨)

高校生部門優良賞

「万国津梁」

大曲農高3年谷口淳さん(18)

「万国津梁」。これは中る会」などさまざまな研修 国語で、日本語で言うとはへ参加し自分の考えを深め てきて自然に協力します。 んごくしんりよう、「かけ てきました。 私小学校3年生まで中 今日本の農業は環太平洋 パートナリーシップ協定(T P)への参加や、減反政 策の廃止などにより、先が イスなどを栽培していまし た。水田や畑は山の中にあ り、稲も野菜も苗の移植か ら収穫まで全部人の手で行 後を継いで農業を続けてい きたいと考え大曲農業高校 へ入学しました。そして3 年間、「農業の魅力発見フ ォーラム」や、「就農啓発 研修」、「未来の農業を語

空いている人たちが集まっ 国は黒龍江省という所に住 力しあうことが自然に喜ぶ につながっているように見 えました。また、子供も多 くの黒龍江省と沼や川で 近所の友達と沼や川で 釣りをしたり、遊んだり していました。道は舗装さ せておらず、ゴミがあつて 汚かったのですが、一昔前



豊大 大曲

日中交流のかけはしに

草刈り機などは見たことも 無かったので大変驚きまし た。

当時の中国の農業は機械 化されておらず、地域の人 々が互いに協力し合ってや っていました。作業をして いると、頼まなくても手の

の日本もこうした状況だっ たのではないのでしょうか。 域のみんなが暗くなってい る気がします。

私の家は横手市黒川とい う所にありますが、地域に ゴミはなくてきれいだし、 機械があるのでいろいろな 作業が楽にできます。しか

て農業の将来は見え、地 部ではむしろ日本に親近感 を持っている人が多いと言 います。それは、日本の中 古農業機械の性能がとて む、道路も舗装がすすみ、 よいことが影響していると 聞ききました。中国製の農 業機械は、壊れやすいので

が、日本製は中古でも故障 なくつた人たちの農地を と棄摘み作業をしました。 せず長持ちするからなのだ 集めて、おいしい米をたく そうです。私はそれを聞いて 日本のもつくりのてい ねいさ、品質の良さは、世 界に通じると感じました。 そして日本で農業を続けて いくヒントがここにあると 思ったのです。

日本の質のよい農産物、 安心・安全な農産物を広く アピールし、米や果物、そ の加工品を外国へ輸出して いくとよいのではないでし ょうか。例えば中国やイン ドのように人口が増加し経 済も発展してきている国 ます。

私はこの夏休みに、近く 農業や化学肥料をあま り使わずに作った米を積極 的に輸出していきたいと考 えています。日本の農業人 た。そこでは水田48畝とハ 口は高齢化が進み65歳以上 が59%、50歳未満は11%し かないそうです。日本一 高齢化が進んでいる秋田県 での現状はもっと厳しいで す。私は高齢で農業ができ 暑いハウスの中で、芽かき

私は、自分を育ててくれた 二つの国が、足りないところを学び合ってお互いが幸 せになれるように、農業 を通じて橋をかける。「万国 津梁」が「かけはし」になる 仕事をしたい、と考えてい